

令和 元年 9月 20 日

第 2 年次保護者 各位

茨城県立磯原郷英高等学校校長 鈴木 正人

2 年次主任 濱津 邦仁

修学旅行実施期間における交通機関不通の場合の対応について(お知らせ)

初秋の候 保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育活動につきまして、ご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、報道によりますと明日から月曜日にかけて天候不順となる予報が発表されております。そこで、天候不順により予定している交通機関が不通となった場合の対応を、旅行業者と協議し、以下のようにいたしますので、ご確認下さい。なお、明日から 23 日(日)における、緊急時の連絡は修学旅行同意書に記載していただきました、生徒携帯番号へ個別にいたしますのでご了承ください。また、磯原駅出発後につきましては生徒を通してご家庭への連絡とともに、本校 HP 上にも掲載いたします。

本校 HP QR コード



記

1 往路の航空機が欠航の場合

(1) 前日までに確定

利用便の当日中の変更もしくは順延を決定し、その内容を各クラス教員から生徒個人の携帯電話へ個別連絡します。順延の場合は、日程を短縮し 2 泊 3 日として行います。

(2) 当日、集合直前に確定

出発せずに、利用便の当日中の変更もしくは順延を決定します。利用便の当日中の変更の場合は出発し、空港にて待機します。順延の場合は、日程を短縮し 2 泊 3 日として行いますので、日程を確認後、解散とします。

(3) 当日、出発後に確定

茨城空港にて待機し、利用便の当日中の変更もしくは順延を決定します。利用便の当日中の変更の場合は、そのまま空港にて待機します。順延の場合は、日程を短縮し 2 泊 3 日として行いますので、学校へ戻り、日程を確認後、解散とします。

2 北海道での交通機関の不通等の場合

見学場所等の日程及び時間を随時調整し、生徒の健康を配慮しつつ旅行を継続いたします。

3 帰路の新幹線の運休の場合

代替を検討し、可能な範囲で帰校いたします。ただし、運休、遅延により当日中の帰校が困難な状況では、函館市内に宿泊地を探し、翌日以降に帰校となります。

万が一、交通機関の不通によって生じた追加宿泊費、旅費等につきましては、すでにご加入いただいた団体旅行保険にて補償されます。